



3月は、別れと出会いの季節

- ▶ 3月は、寒い冬から少しずつ抜け出し、暖かい春の兆しを感じられる季節です。一方で、3月は、別れと新たな出会いを迎える季節とも言えます。
- ▶ **学級の仲間との別れは、辛く悲しいもの**もありますが、新しい出会いに向かって進むためには、避けては通れません。
- ▶ 人は、別れや出会いを通じて、人の温もりを感じ、感動したりします。また、その感動が、自分自身を周えたり、周りの人を幸せにするこゝともあります。



新しい未来に向かって Let's Challenge
また、一步新たな歴史を重ねましょう。

残り1か月をどう過ごすのか！ それこそが大事なこと…

- ▶ 「残りの1か月をどう過ごすか」は、多くの人々が共通して直面する課題です。では、その課題を克服するためにはどうすればよいのでしょうか。以下は、そのためのアイデアやアプローチの例です。

【アイデア1】

残りの1か月は、新しいことに挑戦する絶好の機会です。例えば、新しいスポーツや趣味を始めたり、新しい本を読んだり、新しい場所に出かけてみたりすることができます。

【アイデア2】

残りの1か月は、自分自身の学習や成長に時間を費やす良い機会です。例えば、自分が苦手な科目や分野に取り組んだり、自分自身の強みや興味について深く考えたりすることができます。こうした努力が、新学期での学習や成績につながるかもしれません。

【アイデア3】

残りの1か月は、友達や家族との時間を大切にすることも大切です。例えば、一緒に楽しむことやおしゃべりすることで、ストレスを発散したり、心をリフレッシュすることができます。また、家族での食事やプチ旅行（遠出）を楽しんだりすることも、生活に彩りを与えることにつながります。

【まとめ】

残りの1か月を有意義に過ごすことは、新しい学期や生活にとってものすごく重要です。この期間をうまく活用することで、次のステップに向けて準備が整い、より良い結果を得ることができます。この1か月

を充実させることで、新しい学期や生活に向けて自信を持って臨むことができます。皆さんにとって、残りの1か月が、素晴らしい1か月になることを願っています。

世界に目を向けて考えると…、 今の自分が見えて来ませんか？

今、世界では、戦争や大地震が起き、これまで当たり前だった日常が一変し、食事やお風呂、睡眠、当然、学校生活も送れないために学ぶことができない人たちが大勢出てきています。



ロシアによるウクライナ侵攻（戦争）

（2022.2.24侵攻開始）では、ロシア兵士の死者数は、13万4100人。対するウクライナ兵士の死者数は、1万5千人とも言われ、一般市民も併せると両国で約20万人の人々が、この1年で死亡しているといった、深刻な状況になっています。



トルコ南部地震（2023.2.6未明 発生）

では、死者数が、現在分かっているだけで5万人を超えています。また、行方不明者は、正確には把握できない状況のため、不明です。このトルコ南部地震の死者数は、東日本大震災の死者・行方不明者数18,423人（災害関連死を除く）を大きく上回る驚くべき人数になります。鹿屋市の人口99,672人（2023.1.1現在）の人々が、一夜にしてこの世から居なくなったと考えると想像できません。



この「平和な日本」では、「お腹がすいたら、いつでも温かいご飯が食べられ、身体が疲れたら、熱いお風呂に入り、温かい布団の中でしっかりと眠れる。トイレも水が自由に使えて…」の当たり前の日常が、過ごせています。もし、ここに大地震が発生し、一瞬にして家族や家を無くなってしまったら…今こそ、考えてみたいものです。

自転車の安全な利用について

自転車は誰でも手軽に乗れる便利な乗り物ですが、道路交通法では、**自動車と同じ「車両」**に位置付けられます。自転車に乗る際は、「**車両の運転者**」という**自覚と責任**をもち、交通ルールを守って安全に利用することが必要です。

自転車の登下校について、地域の方から多くの苦情が寄せられています。特に、**車道や歩道への飛び出し、並進による車道へのはみ出し**等、大きな事故につながる恐れがある乗り方です。

自分の命を守り、周りの人の安全も守るような運転を意識した登下校となるようご家庭でもご指導くださるようお願いいたします。

【自転車安全利用五則】

- ① 自転車は、車道が原則、歩道は例外
- ② 車道は左側を通行
- ③ 歩道は歩行者優先で、車道よりを徐行
- ④ 安全ルールを守る
 - ・ 二人乗り
 - ・ 並進の禁止
 - ・ 傘さし、携帯電話、イヤホン運転
 - ・ 夜間はライトを点灯
 - ・ 交差点での信号厳守と一時停止・安全確認
- ⑤ ヘルメット着用（18歳未満）



校外での平和学習(第1学年)

2月10日(金)、雨が心配されましたが、来年度の修学旅行での平和学習の事前学習として、鹿屋市の戦争遺跡を巡り、戦争の歴史や平和について考えるとともに、自分のふるさとである鹿屋市のことをより一層知る機会とすることを目的に、第1学年で平和学習を実施しました。

新型コロナウイルス感染拡大防止対策を取りながらの見学でしたが、ボランティアガイドさんの話に真剣に耳を傾け、大切なことや気付いたことをメモを取る姿が見られ、とても有意義な活動になったようです。

今回の体験活動で学んだことや感じたことを、次年度、長崎で実施する平和学習につなぎ、今の自分に出ることを考えてほしいと思います。



3月の主な行事予定

3/2(木)	公立高校入学者選抜学力検査(～3日)
3(金)	学年・学級PTA(1年・2年)
7(火)	クラスマッチ(1年)
8(水)	クラスマッチ(2年)
9(木)	小中リモート交流(小学校6年・3年)
10(金)	卒業式予行
11(土)	土曜授業・クラスマッチ(3年)
12(日)	入学に伴う物品販売(武道館)
13(月)	卒業式準備
14(火)	第76回卒業式
15(水)	公立高校合格発表
16(木)	専門部会A・部会代議員会
17(金)	専門部会B
21(火)	春分の日(祝日)
24(金)	修了式・離任式

※ 日程の変更等も考えられますので、学級通信等でご確認くださいようお願いいたします。

「全国学力・学習状況調査」の実施について(令和5年4月18日)

全国の**中学3年生**と小学校6年生の全児童生徒を対象とした「全国学力・学習状況調査」が、**4月18日(火)**に実施されます。

出題内容として、身に付けておかなければ後の学年等の学習内容に影響を及ぼす内容や実生活において不可欠であり常に活用できるようになっていることが望ましい知識・技能、また、それらの知識・技能を実生活の様々な場面に活用する力や様々な課題解決のための構想を立て実践し評価・改善する力を一体的に問うものとなります。

実施する教科は、**国語、数学、英語**(「話すこと」含む)の3教科です。学年末テストも終わり、今年度の総復習の時期です。この1年間で身に付けなければならぬ知識・技能を、しっかり身に付けて進級できるよう残りの日々取り組む強化をお願いいたします。

ちなみに、**4月には全学年で「標準学力検査」も実施**されます。

